Imagica Robot Holdings Inc.

NEWS RELEASE

各　位

平成 25 年 7 月 3 日

会　　社　　名　株式会社イマジカ・ロボット ホールディングス
代表者の役職氏名　代 表 取 締 役 社 長　長 瀬 朋 彦
（コード番号：６８７９　東証第二部）
問 合 わ せ 先　取締役常務執行役員 経営企画本部担当　角 田 光 敏
T　E　L　０３－６７４１－５７５０

映像制作フロー支援プラットホーム
『HARBOR（ハーバー）』を開発、サービスを開始

～高速データ転送、デジタルアーカイブ、物流倉庫、運送の 4 機能が連携、一括管理が可能に～

当社子会社の株式会社フォトロンは、高速データ転送、デジタルアーカイブ（クラウドストレージ）、物流倉庫、運送の4つの機能が相互に連携し、かつ一括管理可能な映像制作フロー支援プラットホーム『HARBOR（ハーバー）』を開発、2013年7月3日よりサービスを開始しますので、お知らせいたします。

これにより、撮影現場において数時間かかっていた撮影データのコピー作業時間の削減やハードディスク紛失による情報漏えいのリスクが無くなるなど、撮影から納品、さらには納品後の倉庫管理まで、映像制作フロー全体における作業/管理負荷の削減と効率的な制作フローの構築が可能となります。

（添付資料　全 3 枚）
株式会社フォトロン　ニュースリリース
『映像制作フロー支援プラットホーム『HARBOR（ハーバー）』を開発、サービスを開始
～高速データ転送、デジタルアーカイブ、物流倉庫、運送の 4 機能が連携、一括管理が可能に～

以上

Photron 株式会社フォトロン

2013 年 7 月 3 日

映像制作フロー支援プラットホーム『HARBOR(ハーバー)』を開発、サービスを開始

～高速データ転送、デジタルアーカイブ、物流倉庫、運送の 4 機能が連携、一括管理が可能に～

株式会社フォトロン(本社:東京都千代田区、代表取締役社長　布施信夫)は、高速データ転送、デジタルアーカイブ(クラウドストレージ)、物流倉庫、運送の 4 つの機能が相互に連携し、かつ一括管理可能な、映像制作フロー支援プラットホーム『HARBOR(ハーバー)』を開発、2013 年 7 月 3 日よりサービスを開始します。

■HARBOR 開発の背景

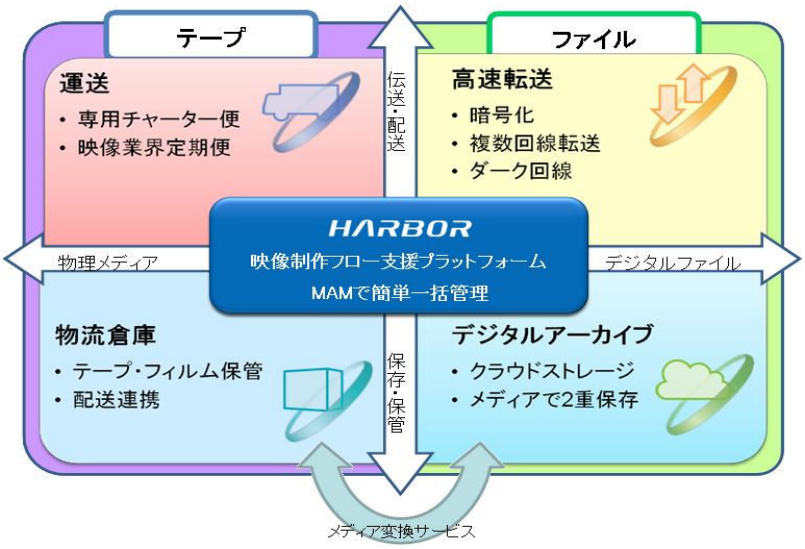
映像制作のフローがテープベースからファイルベースに置き換わってきたことにより、収録する映像データの容量は日を追うごとに増え続けている状況です。その結果、撮影終了後に収録データをハードディスク数本に数時間かけてコピーする作業負荷は、映像データ容量の増加に比例して増え続けています。また、映像データを移動させる場合、データ転送でなくハードディスクにコピーして移動させているため、移動途中の振動によるデータ欠損や、ハードディスク紛失による情報漏えいのリスクと常に背中合わせの状況となっています。さらに、プロジェクトごとに新規のハードディスクが数台ずつ増え続けるなど、ハードディスクの管理や保管場所も課題となっています。一方で、作品によっては、未だテープによる収録の場合もあり、制作現場ではテープメディアとデジタルデータが混在し、その運用管理も混沌としているのが現状です。

当社はこうした現状を踏まえ、映像制作フロー支援プラットホーム『HARBOR(ハーバー)』を、これらの課題を総合的に解決し、快適な映像制作フローを実現することを目的に開発いたしました。

■HARBOR サービスの概要

『HARBOR』は、映像データの高速転送、デジタルアーカイブ(クラウドストレージ)並びに物理メディアの倉庫管理、運送の 4 つの機能を相互に連携させ、映像制作ワークフロー管理及び映像データ(物理メディア含む)の一括管理を可能にする MAM(Media Asset Management)とコストパフォーマンスの良い高速回線をワンパッケージにした映像業界向けのサービスです。

これにより、撮影現場において数時間かかっていた撮影データのコピー作業時間の削減やハードディスク紛失による情報漏えいのリスクが無くなるなど、撮影から納品、さらには納品後の倉庫管理まで、映像制作フロー全体における作業/管理負荷の削減と効率的な制作フローの構築が可能となります。

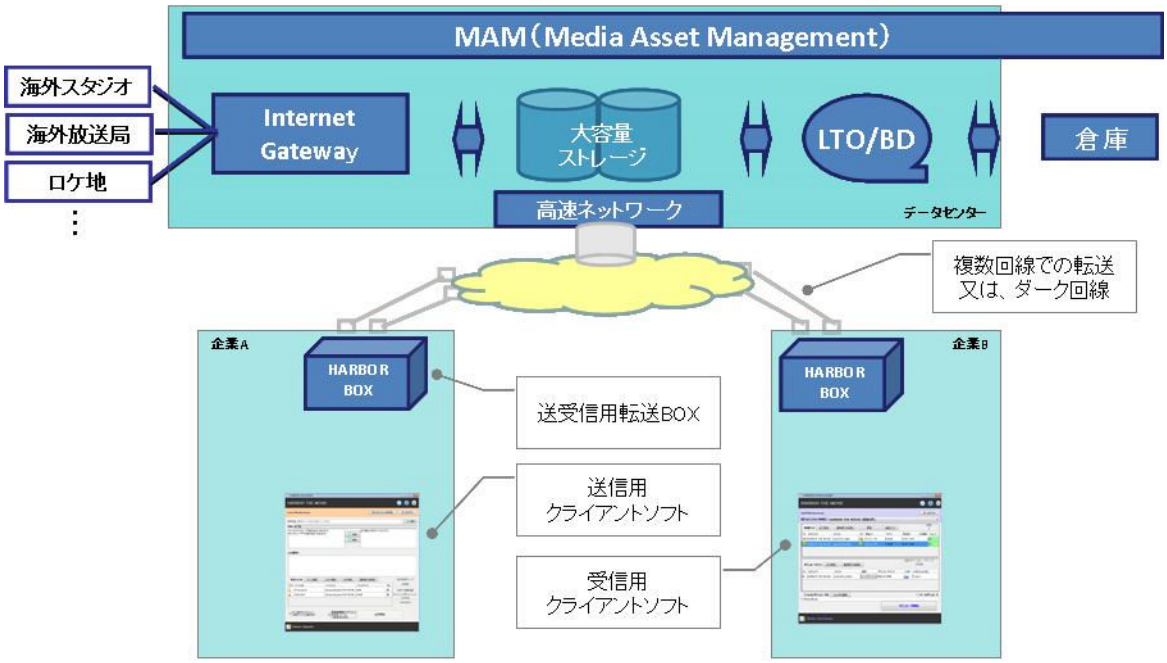


■HARBOR サービスの機能説明

- 高速データ転送機能
  1回線あたりの転送速度を上げ、かつ複数本まとめて1本の回線のように転送するバルク転送と、10GB のダーク回線による転送をご提供します。
- デジタルアーカイブ機能
  大容量データでも実運用に耐えうる、大容量かつ高速なクラウドストレージと、正副2種類のメディア(LTO とブルーレイディスク)へのバックアップサービスをご提供します。
- 物流倉庫機能
  倉庫会社の入出庫管理システムとダイレクトに連携することにより、HARBOR の管理 WEB 画面より直接、倉庫会社へ入出庫指示をすることが可能な機能をご提供します。
- 運送機能
  映像業界の定期便として、バイク便よりも安く、宅配便よりも早くお届けできる定期便サービスをご提供します。

■HARBOR システムの概要

『HARBOR』のシステム概要は以下のとおりです。



■HARBOR 導入のメリット

『HARBOR』をご利用頂くことで、以下のようなメリットを得ていただけます。

- Hash 値(※注1)によるデータの同一性保証で、データ欠損リスクの回避
- 高速転送を行いながらバックアップを取ることより、ハードディスク運搬による情報漏えいリスクの回避や、ハードディスクへのバックアップ作業負荷からの解消
- 倉庫会社の入出庫システムとのダイレクト連携による、倉庫管理の効率化
- IT 技術者がいなくても運用が可能

※注1:ファイルの一意性を証明するため(何らかの理由でファイルが破損していないか)に利用される数値で、電子公文書保管時に改ざん防止に利用される。HARBOR では、md5 の 20 桁を採用。

■HARBOR サービスの価格

他社とのデータ転送容量がさほど大きくなく、外部に倉庫契約をされているお客様に最適なスタンダードモデルと、デジタルカメラのローデータや編集ソフトの中間ファイルなどの大容量データを、他社とやり取りされるお客様に最適なアドバンスモデルの2つを用意しました。

	Standard	Advance
月額基本料金	¥150,000	¥600,000
・HARBOR BOX	○(標準型)	○(高速型)
・ダーク回線10G	×	○
・光回線100M	○2本(200M)	×
・HARBOR MAM	○	○
・クラウドストレージ	500GB	2TB
・ファイルの暗号化	○	○
・フォルダー転送	○	○
・レジューム機能	○	○
・倉庫連携機能	○	○

※価格は税別です。
※倉庫ご利用料金は含まれておりません。
※通信会社の回線敷設状況によりダーク回線をご利用頂けない地域があります。

【お問合わせ窓口】
株式会社フォトロン　HARBOR プロジェクト　担当：加藤、西岡
電話：03-3280-1892　FAX：03-3280-1893　電子メール：harbor-sales@photron.co.jp
〒102-0071　東京都千代田区富士見 1-1-8 千代田富士見ビル　URL: http://www.photron.co.jp